

「アメリカ旅行」感謝報告 (2025. 10. 19)

わたしの魂よ、主をたたえよ。

主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。(詩編 103:2)

生きてアメリカから帰ってくることができたこと、皆さんの祈りに感謝致します。予期しないことが次々と起こり、アドベンチャーな旅でしたが、所期の目的を達することができました。主をほめたたえます！ハレルヤ！

9月25日(木)朝、横手駅を出発するも途中で20分も緊急停車があり、いきなり大曲駅で1時間遅れのこまち16号に乗る羽目になりました。しかし、羽田発デルタ航空に間に合い、ミネアポリスで乗り継ぎ、無事シンシナティに着きました。レンタカーを借りホテルに向かいましたが、道に迷い、着いたときは9時を過ぎていました。長い一日でした。

26日(金)は終日、実物大のノアの箱舟・アークエンカウンターを見学しました。神がノアに指示した通り、長さ300アンマ、幅50アンマ、高さ30アンマの3層構造で、その巨大さに驚きました。この舟を造り、動物を世話したノアたちの苦勞が偲ばれました。



27日(土)は、創造博物館・クリエーションミュージアムを見学しました。進化論 vs 創造論を念頭に、聖書の出来事が時系列に並んでいました。その後、シンシナティ空港でレンタカーを返し、アラスカ航空でシアトルに行き、タクシーでホテルに着きました。

28日(日)は、カークランドにある日本人教会の礼拝に出席しました。10名ほどの小さな群れでしたが、歓迎を受け、昼食を共にしながら交わりの時を持ちました。

29日(月)は、この旅行最大の目的セントヘレンズ山の観察です。個人ツアーをチャーターしました。土砂崩れのためジョンストン・リッジ展望台までは行けませんでした。近くのトレイルを1時間ほど歩き、壮大な姿を見ながら、45年前の大噴火とその後の地層の形成について確認してきました。予想外に一匹のカモシカが歓迎してくれました。

30日(火)、11:45 発デルタ航空でシアトルを発ち、10h30mのフライト&時差+16h、10/1日(水)午後2:15 羽田に着きました。そして8時過ぎ横手帰ってきました。

羽田に着いたとき、ジワ～と感じました。「生きて帰ってきた！神様はまだ私にやらせようとしていることがある！」主の恵みを数えながら、今託されている務めに励みたいと決意しました。今後とも皆さんの祈り、ご協力、宜しくお願い致します。